

未来をつくる／

ポリテク岩手

令和8年度

受講生募集



CAD/NC
オペレーション科



金属加工科



電気設備
施工科



生産システム
技術科



建築CAD
施工科



ビル管理
技術科



受講料
無料



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部
岩手職業能力開発促進センター

ポリテクセンター岩手

見学会最新情報



ポリテクセンター岩手とは

岩手県で**唯一**の求職者の方を対象とした、機械・電気・居住系の公的職業訓練（ハロートレーニング）を実施している施設です。

ポリテクセンター岩手では、ものづくり分野に精通した指導員がいるので、**興味はあるけど経験がなく悩んでいる方**でも安心して就職に必要な専門知識や技術力を身につけられます。

「スキルを身につけてから就職したい」「**新たな仕事に挑戦したい**」と思っているあなたの再就職を**全力サポート**いたします。

**就職に必要な
専門知識や技術力を
身につけられる！**

ポリテクセンター岩手は
機械・電気・居住系の
分野を取りそろえています。

**どなたでも
安心して
受講できる！**

未経験の方を対象としたカリ
キュラムとなっているため、
安心して受講できます。

**充実した就職支援を
受けながら
就職活動ができる！**

年齢、性別、経験の異なる人
たちとともに訓練を受講する
ことで、みんなで切磋琢磨し
ながら就職活動ができます。



5つの理由

1

手に職をつける！

仕事に直結する「機械系」「電気・電子系」「居住系」3つのものづくり分野をご用意。技能が身につく実技重視の訓練で、「わかる」ではなく「できる」を目指します。自分の成長を実感し、自信を持って再就職に臨みましょう！

2

基礎から学べる！

前職は事務、営業、販売など、ものづくり未経験の方も多数受講されています。経験豊富な指導員がサポートするので、初心者でも安心して学べます。しっかり理解を深めて、新たな分野へ挑戦しましょう！

3

高い就職率！

令和6年度修了生の就職率は87.5%でした。専門の就職支援アドバイザーが、応募書類の作成支援、面接練習、求人情報提供などでサポートします。自分に有利な情報をいち早く手に入れ、希望の就職先を見つけましょう！

4

受講料無料！

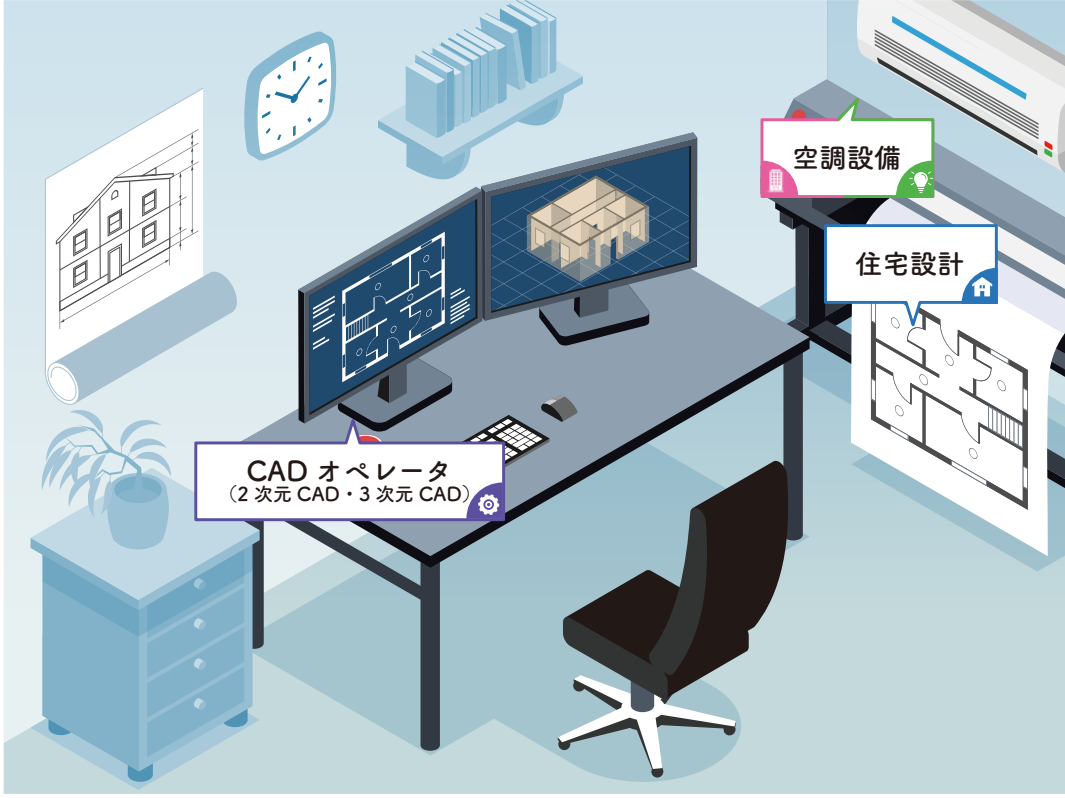
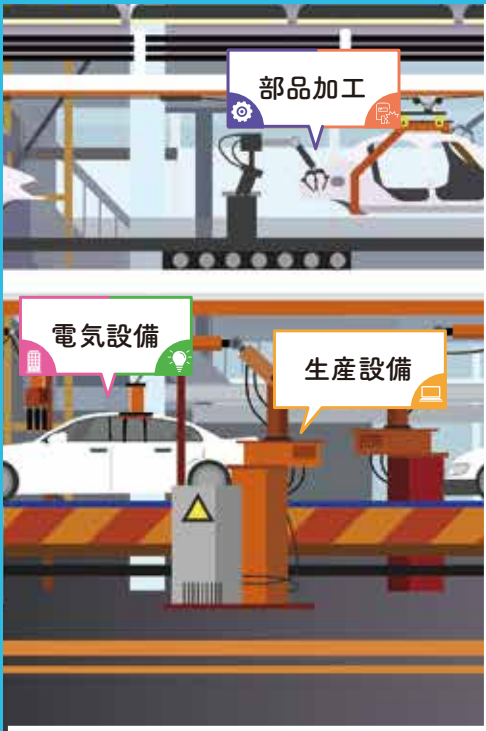
一部テキスト代等は自己負担となりますが、受講料は無料で経済的負担を抑えて受講できます。また、一定期間内は手当を受けられる可能性があります。安心して、知識・技能の習得や就職活動に専念しましょう！

5

ヒューマンスキルが身につく！

訓練では個人のスキルアップに加えて、グループワークも行います。訓練を通じて仲間ができるだけでなく、様々な年齢層の方と一緒に学ぶことが、コミュニケーション能力の向上にも繋がります。身につけたヒューマンスキルを、就職活動に生かしましょう！





訓練コース選択ガイド



CAD/NC オペレーション科

- CAD オペレータ
- 機械製図
- 設計補助（機械）
- 2次元CAD
- 3次元CAD
- 機械オペレータ
- NC オペレータ
- 機械加工
- 汎用旋盤
- 汎用フライス盤
- マシニングセンタ
- NC 旋盤
- CAM
- 検査
- 組立
- 測定



▶JobTagでは
さらに詳しく
解説！



金属加工科

- 溶接
- アーク溶接
- 半自動溶接
- TIG 溶接
- アルゴン溶接
- プレス
- 組立
- 金属加工
- 製缶
- 板金
- 検査
- 溶断



▶JobTagでは
さらに詳しく
解説！



電気設備施工科

- 電気工事士
- 電気技術者
- 設備工事
- 通信工事
- 消防設備
- 設計
- 施工
- 受変電設備（キュービクル）
- 電気自動車（EV）
- 発（変）電所・送電
- エコキュート
- 保守
- 施工管理
- 施設管理
- 制御
- エアコン
- 創エネ
- 省エネ
- 畜エネ
- 太陽光
- LED
- オール電化



▶JobTagでは
さらに詳しく
解説！



生産システム技術科

- 製造オペレータ
- 生産設備
- 自動機
- 省力化
- 制御盤製作
- 自動制御
- FA
- PLC 制御
- DX
- 生産技術
- 空気圧制御
- シーケンス制御
- メンテナンス
- オーバーホール
- 設備保全
- 保守
- 配線
- 装置組立



▶JobTagでは
さらに詳しく
解説！



建築CAD施工科

- 大工
- 木材加工
- 建具施工
- 設計補助
- 現場管理
- 林業
- 住宅展示場スタッフ
- 住宅リフォーム施工
- 住宅設備技術職
- プレカット設計・加工
- インテリアコーディネーター
- 建材営業
- 住宅営業
- 不動産営業
- 鉄骨工場設計
- 内装工
- 鉄筋工
- CADオペレータ
- 型枠工
- ゼネコン
- サブコン
- 設計事務所



▶JobTagでは
さらに詳しく
解説！



ビル管理技術科

- 設備管理
- 施設管理
- 用務員
- ビルメンテナンス
- ボイラー
- エアコン
- 空調
- 給排水
- 配管
- 電気工事
- 危険物
- 管工事
- 保守点検



▶JobTagでは
さらに詳しく
解説！



令和8年度 訓練スケジュール

6か月訓練

6・7か月訓練時間 9:25～15:40（土曜・日曜・祝日は原則訓練休）

入所月	募集科名	定員 (名)	募集期間	選考日	選考結果 発表日	訓練期間	訓練 内容
令和8年 4月	金 属 加 工 科	12	2月2日(月)～ 2月24日(火)	3月6日(金)	3月13日(金)	4月3日(金)～ 9月30日(水)	P7～8
	電 気 設 備 施 工 科	15					P9～10
	建 築 C A D 施 工 科	15					P13～14
5月	CAD/NC オペレーション科	15	3月2日(月)～ 3月19日(木)	4月10日(金)	4月17日(金)	5月12日(火)～ 10月30日(金)	P5～6
	生 産 シ ス テ ム 技 術 科	12					P11～12
6月	ビ ル 管 理 技 術 科	16	4月3日(金)～ 4月23日(木)	5月8日(金)	5月19日(火)	6月2日(火)～ 11月26日(木)	P15～16
7月	金 属 加 工 科	12	5月1日(金)～ 5月25日(月)	6月5日(金)	6月16日(火)	7月1日(水)～ 12月23日(水)	P7～8
	電 気 設 備 施 工 科	15					P9～10
	建 築 C A D 施 工 科	15					P13～14
8月	CAD/NC オペレーション科	15	5月22日(金)～ 6月24日(水)	7月3日(金)	7月14日(火)	8月3日(月)～ 1月29日(金)	P5～6
9月	ビ ル 管 理 技 術 科	16	6月19日(金)～ 7月24日(金)	8月7日(金)	8月18日(火)	9月1日(火)～ 2月26日(金)	P15～16
10月	金 属 加 工 科	12	7月21日(火)～ 8月25日(火)	9月4日(金)	9月15日(火)	10月1日(木)～ 3月30日(火)	P7～8
	電 気 設 備 施 工 科	15					P9～10
	建 築 C A D 施 工 科	15					P13～14
11月	CAD/NC オペレーション科	15	8月21日(金)～ 9月25日(金)	10月9日(金)	10月20日(火)	11月2日(月)～ 4月28日(水)	P5～6
	生 産 シ ス テ ム 技 術 科	12					P11～12
12月	ビ ル 管 理 技 術 科	16	9月18日(金)～ 10月26日(月)	11月6日(金)	11月16日(月)	12月1日(火)～ 5月31日(月)	P15～16
令和9年 1月	金 属 加 工 科	12	10月23日(金)～ 11月24日(火)	12月4日(金)	12月14日(月)	1月5日(火)～ 6月30日(水)	P7～8
	電 気 設 備 施 工 科	15					P9～10
	建 築 C A D 施 工 科	15					P13～14
2月	CAD/NC オペレーション科	15	11月20日(金)～ 12月21日(月)	1月8日(金)	1月18日(月)	2月1日(月)～ 7月29日(木)	P5～6
3月	ビ ル 管 理 技 術 科	16	12月17日(木)～ 1月25日(月)	2月5日(金)	2月15日(月)	3月1日(月)～ 8月26日(木)	P15～16

7か月訓練（導入訓練付きコース）

導入訓練では、就職に必要な社会人としての基礎力の向上や、実践的な訓練につながる技能と知識を身につけます。

入所月	募集科名	定員 (名)	募集期間	選考日	選考結果 発表日	訓練期間	訓練 内容
令和8年 6月	金 属 加 工 科 電 気 設 備 施 工 科 建 築 C A D 施 工 科	各科 5名 程度	4月16日(木)～ 5月13日(水)	5月19日(火)	5月22日(金)	6月2日(火)～ 12月23日(水)	P17
9月			7月13日(月)～ 8月14日(金)	8月19日(水)	8月21日(金)	9月1日(火)～ 3月30日(火)	
12月			10月15日(木)～ 11月12日(木)	11月17日(火)	11月20日(金)	12月1日(火)～ 6月30日(水)	

ハロトレ見学会

令和6年度の
参加者満足度

98%

雇用保険受給における

求職活動の実績として認められます！

参加者の声

- コースごとに先生が訓練の内容から就職のことまで説明してくれ、分かりやすかった。実際に教室や扱う機械なども見学できた。
- どんなことを学ぶのか説明がしっかりしていてとても参考になりました。ぜひ受けてみたいです。
- コースの内容をより詳しく把握することができました。コースごとのどんな人が向いているかなどすごく参考になりました。女性も数名いて、環境もよく見学することができました。
- ゼロからスタートでも安心して学べると思いました。
- 主な就職先、どんな人に向いているか、業界の将来性など細かい部分を詳しく聞けて参考になりました。
- 講師の先生から、訓練の進め方や、訓練を行うことで身につくスキルを知ることができて不安が解消されました。希望する職業訓練を受け、就職に繋げて参りたいと思います。

ハロトレ見学会

8:45 ~ 9:15

受付

9:20 ~ 12:30

職業訓練等全体説明

各科訓練内容説明
実習場等施設設備見学

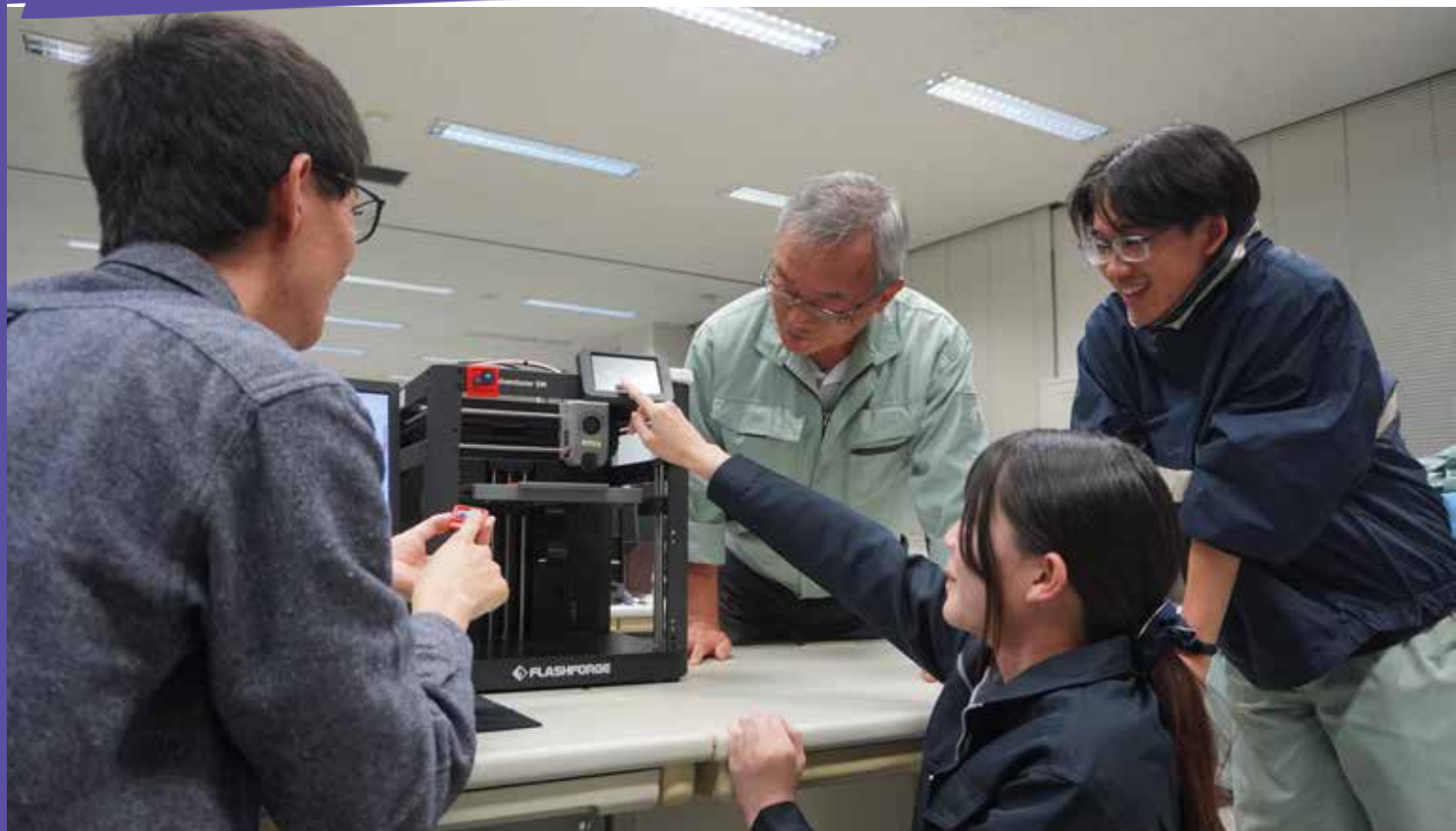
全体質疑応答

水曜日開催！ 開催時間 / 9:20 ~ 12:30

令和8年	2月	4日	18日	25日
	3月	4日	11日	18日 25日
	4月	8日	15日	22日
	5月	13日	20日	27日
	6月	3日	10日	17日 24日
	7月	8日	15日	22日 29日
	8月	5日	26日	
令和8年	9月	2日	9日	16日
	10月	7日	14日	21日 28日
	11月	4日	11日	18日 25日
	12月	2日	9日	16日
令和9年	1月	6日	13日	20日 27日
	2月	3日	10日	17日 24日
	3月	3日	10日	17日 24日

CAD/NCオペレーション科

(正式科名：テクニカルオペレーション科)



機械部品の製図と加工 製図知識と加工技術をバランスよく習得

機械製造業において製図と加工の両方の知識・技術は欠かせません。当科では機械図面の読み方と描き方をCADの操作と併せて習得します。

また、現代の製品製造の要であるNC工作機械の訓練を通して切削加工、精密測定、プログラミング手法を学び製造現場に必要な技能・技術を身に付けます。

入所月 2月・5月・8月・11月

定員 15名

任意取得の資格

- ・技能検定3級（普通旋盤作業、フライス盤作業）
- ・CAD利用技術者試験

主な就職先

機械・CAD
オペレータ

(株)小林精機

(株)匠工房

(株)アイオー精密

(株)SAWA

(株)西浦精機

他

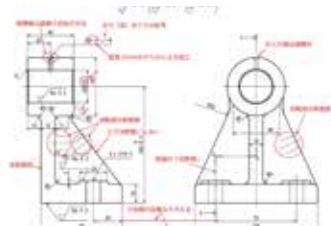
令和6年度
就職率

70.8%

Curriculum

製図基本作業

ものづくり技術者のコミュニケーション手段である「図面」について、JIS（日本産業規格）に基づいた機械製図の基本（投影法、断面図、寸法、はめあい、幾何公差、表面性状）を学びます。



CAD基本作業

機械製品の設計、製図用ツールとして2次元CADが活用されています。ここでは、製作図（部品図、組立図）の実践的な製図実習を通して2次元CADによる効率的な製図技術を学びます。



3次元CAD作業

部品の立体モデルを作成する3次元CADの実習を行います。完成した部品をCAD上で組み立て、動きを確認します。2次元図面への展開も行います。



普通旋盤・フライス盤作業

汎用工作機械による製品加工を通して切削理論、機械操作を習得します。また、関連技術である精密測定、安全作業についても学びます。



NC旋盤・マシニングセンタ作業

NCとは「数値制御」を意味します。プログラムにより金属を削るNC旋盤・マシニングセンタの基礎知識を学びます。NCプログラムの作成（プログラミング）と加工の実習を行います。



CAM操作

NC機械加工の生産性の向上を目指し、CAD/CAMによる加工データ作成と加工実習を行います。



修了生の声

今まで機械加工は未経験でしたが、6か月間の訓練で機械加工の基礎を身に付けることができました。現在は、主にNC旋盤作業を担当しており、様々な困難もありますが、楽しく仕事できています。（30代・男性）

金属加工科



目指せ、溶接工！！ ～現代と未来をつなぐアーク溶接～

金属を接合する技術の代表格であるアーク溶接。アーク溶接は完全な技能職であり、「溶接工」とはいわゆる「職人」というワードが似合う魅力ある職種です。当科は、そのアーク溶接をメインとして、それに付随する様々な金属加工の技術を習得します。

入所月 4月・7月・10月・1月

定員 12名

取得可能な資格

- ・ガス溶接技能講習
(岩手労働局長登録教習機関第48-1355号 登録有効期間満了日 令和11年3月30日)
- ・アーク溶接特別教育
- ・自由研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育
- ・動力プレス of 金型等の取付け、取外し又は調整の業務に係る特別教育
- ・粉じん作業特別教育

主な就職先

溶接工	(株)ナガソノ
	(株)カナン製作所
	富士善工業(株)
	(株)小山田工業所
	(株)ベン 他

令和6年度
就職率

100%

Curriculum

炭酸ガスアーク溶接

アーク溶接の中でも主流である炭酸ガスアーク溶接は「半自動溶接」とも呼ばれ、ワイヤを用いて接合する効率の良い溶接です。ここでは、溶接の原理や施工のポイント、安全作業等を学びます。



TIG溶接

TIG溶接は、アルゴンガスを用いるため「アルゴン溶接」とも呼ばれます。薄板やステンレス鋼、アルミニウムの溶接に最適であり、高品質を得られる反面、両手を使って溶接するため高度な技能を必要とします。
頑張ってマスターしましょう！



施工計画・構造物鉄工

総合課題的なカリキュラムで、鉄骨を用いた構造物製作に必要な独特のノウハウや、圧力容器を製作し水圧試験を行います。図面→切断→加工→組立→検査の、ものづくりの流れを一貫して学びます。



金属加工基本

製図の基本から、各種工具や工作機械の取扱い及び測定、さらにはガス切断まで、金属加工に必要な様々な知識を習得します。いわゆる「段取り八分」という言葉がありますが、溶接製造工程の「段取り」を学ぶカリキュラムです。



板金（プレス）作業

厚さにして3mm未満の金属板を加工することを板金加工といいます。ここでは、それを最新のプレス機械を用いて行い、切断や曲げ、打抜きなどのノウハウを習得します。また、製図に必要なCADの操作もカリキュラムに取り入れています。



被覆アーク溶接

アーク溶接の元祖である被覆アーク溶接を学びます。この溶接は溶接棒を用いて行いますが、溶接機が非常にシンプルで取扱いが容易である反面、機械の方に補助的機能が無いため、100%人間力を必要とする溶接法です。



修了生の声

未経験の業種・業界だったが、訓練を通じて実際の現場に近い環境で実情を知ることができとても良かった。同窓の仲間とは楽しく過ごすことができ、精神的にも充実した訓練期間だった。学生時代とは異なった環境だがとても価値があると思う。（30代・男性）

電気設備施工科

(正式科名：電気設備技術科)



見えないところで、暮らしを守る！ 配線するのは、希望と可能性

電気設備は、あらゆる場所で欠かせないインフラです。単なる配線工事にとどまらず、スマート社会の基盤づくりに関わる「見えないけれど、暮らしを支える縁の下の力持ち」となる重要な分野です。当科では設備の施工を主として、制御や関連分野の技術を習得し就職を目指します。一緒に未来を配線しませんか？

入所月 4月・7月・10月・1月

定員 15名

取得可能な資格

- ・ 低圧電気取扱業務に係る特別教育

任意取得の資格

- ・ 第二種電気工事士
- ・ 第一種電気工事士
- ・ 甲種・乙種第4類消防設備士
- ・ 1級・2級電気工事施工管理技士補

主な就職先

電気工事	岩手電工(株)
電気通信工事	北日本通信(株)
防火防災設備	岩手ノーミ(株)
制御盤	(株)岩電
技術サービス	日本テクノ(株) 他

令和6年度
就職率

92.0%

電気工事の基礎

電気工事を安全に行うための理論や法規、スイッチやコンセントの結線方法、ケーブル配線、工具の取扱について習得します。



電気設備工事

工事で必要になる各種配管、配線方法や測定、試験、検査の方法を習得します。



CAD活用技術・エアコン工事・特別教育

屋内配線図の作成を行いながらJw_cadの活用方法や家庭用ルームエアコンの据付、取外方法を習得します。また、低圧電気取扱業務に係る特別教育を実施します。



自動火災報知設備

消防設備の電気に関係する部分の自動火災報知設備の工事・点検の方法を習得します。



シーケンス制御

工場内の機械やコンベアなどを制御・操作するためのリレーやタイマーを配線して制御する有接点シーケンス制御と専用のコンピュータにプログラムを入力して制御するPLC制御の基礎を習得します。



関連設備（防犯・テレビ）と受変電設備

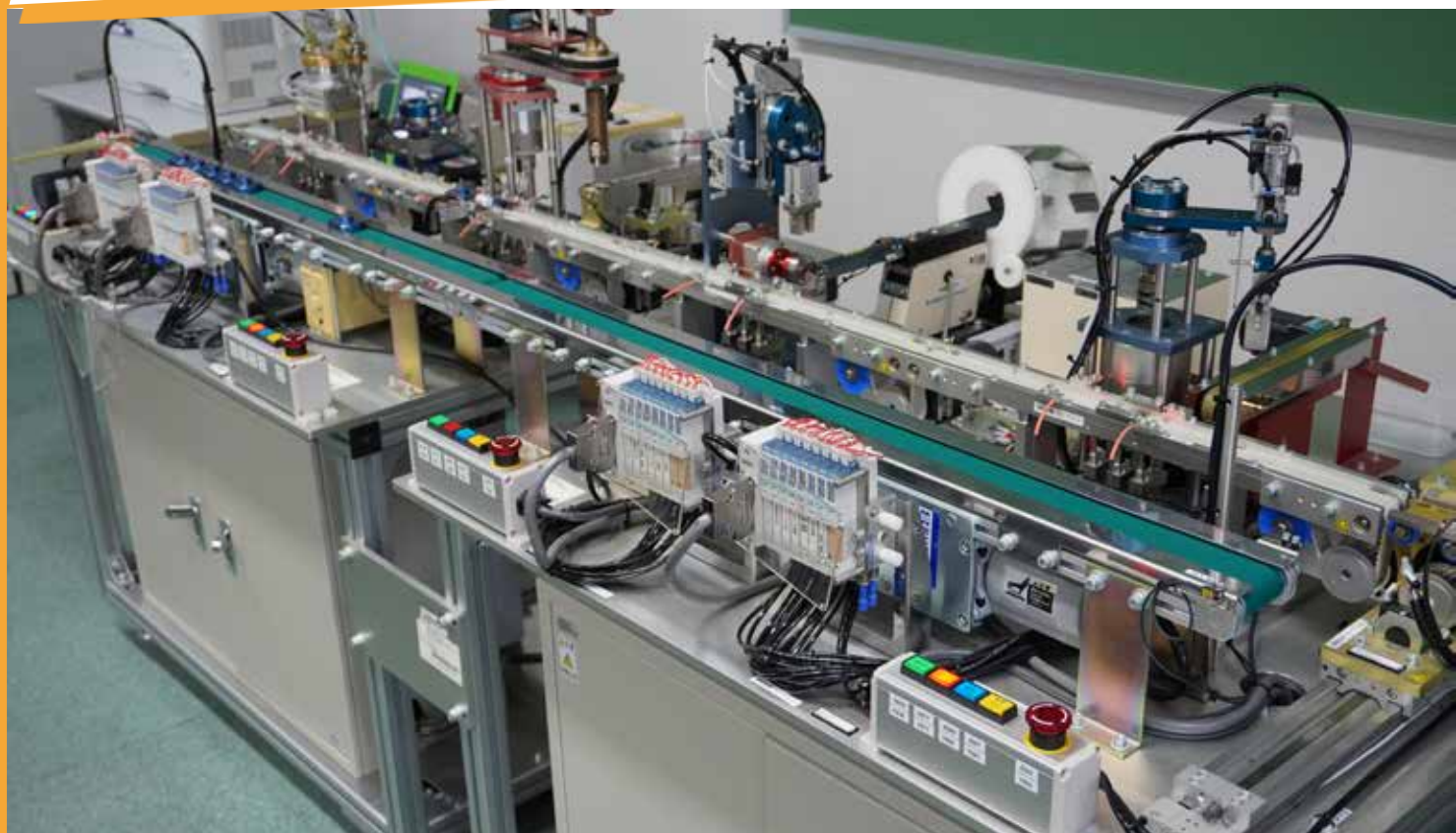
防犯設備の工事・保守やTVアンテナ設備に関する技能、電気通信関連知識を習得します。また、高圧受変電設備の機器について理解し、工事や試験の関連知識を習得します。



修了生の声

これまで未経験だった電気工事などに関する技術を身に付けたくて電気設備施工科への入所を決めました。訓練では様々な工具や部材を使うことができ、現場で役立つ経験を積むことができていると思います。求職中に一人ではできない貴重な体験ができるので、電気の知識が無い方も安心してチャレンジしてほしいです。（40代・男性）

生産システム技術科



電気×保全技術で 生産設備のプロを目指す！

工場で使われている生産設備の設計～メンテナンスに必要な電気・機械の知識を体系的に習得します。6か月のカリキュラムを通して製造現場で求められる実践的な技術を身につけます。

入所月 5月・11月

定員 12名

任意取得の資格

- ・第二種電気工事士
- ・機械保全技能士3級



主な就職先

開発職	(株)デンソー岩手
生産設備設計	(株)セントラル (株)ベン
オペレータ	コンバム(株)
機械 メンテナンス	サタケ東北(株) 他

令和6年度
就職率

100%

Curriculum

電気の基礎

電気の基礎的なことを勉強します。電気は目に見えず危険なものなので正しい知識・技能技術を身に付けることで安全に電気を扱えるようになります。



有接点シーケンス・電気系保全

工場内の機械を制御・操作するための電気機器の配線・制御・保守管理する方法を学びます。また、制御回路を1人で作成しモータなどの実際の機器を動かす実習も行います。



制御盤製作

機械や生産ラインを制御・操作するための各種電気機器を納めた制御盤の設計仕様書の作成から加工、配線、引き渡しまでの一連の流れを制御盤の製作実習を通して学びます。



機械保全

生産設備の機械要素と保全について学びます。空圧・油圧機器のオーバーホール作業(分解・組立・清掃など)および旋盤を使用した加工の実習を行います。



PLC制御・画像処理

PLCと呼ばれる工業専用のコンピュータの使用方法・配線、プログラミングなどを学びます。このPLCを使用し機械を制御する実習も行います。



自動化システム製作

機械保全で学んだ機械要素とPLC制御で学んだプログラミングを総合的に使用して模擬的な製造ラインの製作をすることで実際の工場で活用できる技術を学びます。



修了生の声

未経験の分野で最初はわからないことも多く挫折しそうになりました。しかし、同じ訓練生や指導員のサポートが励みになり、少しずつできるようになりました。難しいことも多いですが、理解できるようになると、達成感があります。再就職のサポートもしていただけるので、自分の進む道を考えるいい機会になると思います。(20代・男性)

建築CAD施工科

(正式科名：住宅施工技術科)



画：令和7年9月に受講生が施工した内装です

一からまなぶ家づくり 建築業界で幅広く活躍できるスキル

木材加工および木造平屋建て戸建て住宅の施工と、木造住宅の基本知識の習得および2種類の汎用CADを学びます。Jw_cadとAutoCADを使用するので就職先の幅が広がります。施工では、在来軸組工法の建て方、床・クロス仕上げなどの内装工事を行った後、一部解体をしてリフォーム工事を行います。

入所月 4月・7月・10月・1月

定員 15名

取得可能な資格

- ・丸のこの取扱いに係る安全教育
- ・足場の組み立て等の業務に係る特別教育
- ・墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務に係る特別教育（フルハーネス特別教育）

主な就職先

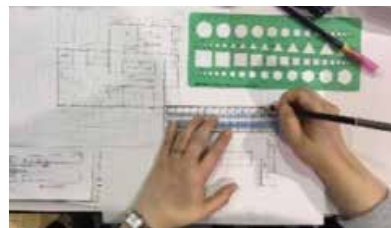
設計(木造)	タマホーム(株)
施工管理	(株)陽だまり工房
設計(鉄骨)	(株)ヒラガ
営業事務	住友不動産(株)
大工	(有)及川工務店 他

令和6年度
就職率

87.2%

木造住宅の概要

木造戸建て住宅に関連する構造・法規・省エネ基準といった知識に加えて、確認申請、設計・製図の実習を通し、基本知識を広く学びます。



2次元CAD

Jw_cadを用いて平面図・立面図・各種図面の作成を行います。パソコンの基本操作についても扱うので、未経験の方も安心して学ぶことができます。



プレゼンテーション・VR

AutoCADの基本操作と、3次元CADの活用方法について学びます。自身の設計プランを提案する課題を通して、プレゼンテーション能力も身につけることができます。



木材加工・特別教育

かな、のみ、のこぎりに代表される大工道具を用いた安全な木材加工について学びます。また、丸のこ、足場、フルハーネスに関する特別教育、安全教育を実施します。



住宅建て方・内装工事・リフォーム工事

木造在来の平屋の施工を行います。建て方、断熱・気密、内装下地、クロスなど住宅工事を通し、現場の進め方、使用する工具の取り扱い方や使用建材などを学びます。また、新築後、一部解体をしてリフォーム工事を行います。



RC造の躯体工事・解体工事

RC造の鉄筋、型枠工事を行い、鉄筋や合板の取り扱いを学びます。また、模擬家屋の解体工事も行い、危険性について学びます（RCとは、鉄筋コンクリート造の意味です）。



修了生の声

建築資材工場でアルミ窓枠や防災垂れ幕の加工を担当しています。ポリテクで習得したCADや木造施工経験が図面理解やNC入力に活かされ、加工精度向上に役立っています。（50代・男性）

ビル管理技術科



建物ある所にビル管理あり くらしを支えるスペシャリストに

建物がある限り必要な仕事、それがビル管理です。主な仕事は、建物の設備機器に異常がないか日々、点検や管理をします。ビル管理は年齢にとらわれず、働くことができる仕事です。ビル管理者に必要な資格（電気、ボイラー、危険物）の内容を含んでいます。

入所月 6月・9月・12月・3月

定員 16名

取得可能な資格

・ガス溶接技能講習
(岩手労働局長登録教習機関第48-1355号 登録有効期間満了日 令和11年3月30日)

任意取得の資格

- ・第二種電気工事士
- ・二級ボイラー技士
- ・乙種第4類危険物取扱者

主な就職先

ビル管理	(株)寿広
	太平ビルサービス(株)
	石井ビル管理(株)
	北上ビルメン(株)
運転・保守	(株)V・Tエナジーマネジメント 他

令和6年度
就職率

84.1%

Curriculum

水道の基礎

水道で使用されている鋼管・銅管・塩ビ管などの加工・接合法を身につけます。また、トイレや洗面台の施工・保安全管理に関する技能及び関連知識を身につけます。



ボイラーの取り扱い

暖房などで使用されているボイラーの構造・取扱い・燃烧・法令について実際のボイラーを見学しながら学びます。ボイラーとは、水を温めて蒸気や温水を作る装置です。



空気調和の基礎

空気調和の仕組みを学び、運転・管理する技術を身につけます。また、空調用銅管の施工・加工法を学び、エアコンの施工法と故障診断に関する技能を身につけます。



電気の基礎

電気に関する基本的な知識や図面の読み方を学び、住宅、ビルなどの電気配線工事に関する技能及び関連知識を身につけます。



危険物の取り扱い・パソコンの操作

ボイラーの燃料などに使用されている灯油や重油などの危険物について学びます。また、パソコンによる文書作成や表計算の操作方法を身につけます。



シーケンス制御

シーケンス制御の基本回路や電動機の制御回路について学び、図面の読み方、配線作業及び検査法を身につけます。また、高圧受電設備について学びます。



修了生の声

施設管理の仕事は未経験で不安はありましたが、ポリテクセンターで学んだことが礎となって仕事に活かされる場面が多々あり、訓練を受講して本当に良かったと思います。
(40代・男性)

ものづくり導入訓練 (1か月)



▼ 対象科 ▼

金属加工科
電気設備施工科
建築CAD施工科

本訓練の前に ヒューマンスキルを身につけよう！

入所月

6月・9月・12月

定員

各科5名程度

Curriculum

- 01 再就職に向けた経歴の整理(18時間)：自己分析、修了生の就職分野と就職活動について
- 02 グループワーク (24時間)：チーム対抗！ストロータワー制作
- 03 ITリテラシー (54時間)：ワープロソフトや表計算ソフトの基本操作

本訓練 (6か月間)



金属加工科(P7)



電気設備施工科(P9)



建築CAD施工科(P13)

訓練受講中の1日の流れ



9:25 朝礼

朝礼開始前にポリテクセンターに到着。
前日までに掲示された求人票をチェックします。



9:30 ラジオ体操

ポリテクの1日はラジオ体操からスタート！
しっかり目を覚まして訓練に臨みましょう。



9:35 午前の訓練開始

いよいよ訓練開始です。
安全第一で頑張りましょう！



12:15 お昼休み

昼食は教室や訓練生ホールで自由に過ごせます。
一休みしてリフレッシュ！



13:00 午後の訓練開始

午後の訓練がスタートです。仲間と協力して取り組みます。



15:40 訓練終了

今日の訓練は終了です。訓練内容を復習してみましょう。
就職支援アドバイザーに就職に関する相談をすることもできます。

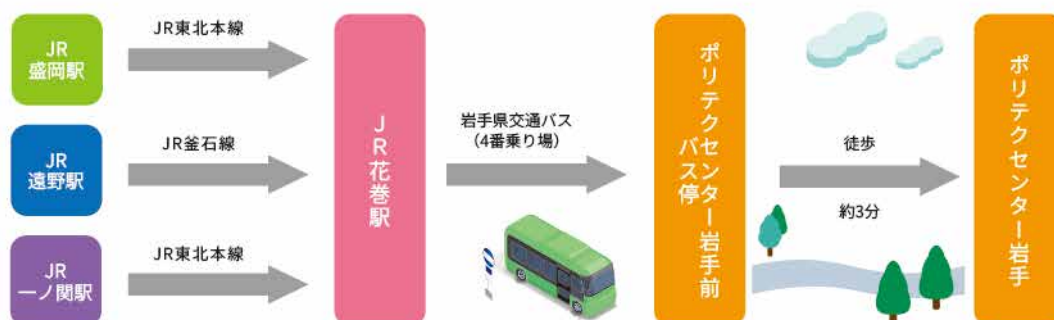


時間割表

朝 礼	9:25 ~ 9:35
1 時 限	9:35 ~ 10:25
2 時 限	10:30 ~ 11:20
3 時 限	11:25 ~ 12:15
昼 休 み	12:15 ~ 13:00
4 時 限	13:00 ~ 13:50
5 時 限	13:55 ~ 14:45
6 時 限	14:45 ~ 15:40

公共交通機関を利用して通所される方へ

主要路線からポリテクセンター岩手までの行き方 ※発着時刻については、各交通機関 HP 等でお調べください。



修了生の活躍事例

CAD/NC オペレーション科

前職	小売業	年齢	30代
修了後の職種	NC旋盤オペレーター	性別	男性

販売経験 10 年で製造業は未経験でしたが、NC 旋盤工として就職することができました。正直、ポリテクってどんな感じだろうと不安はありましたが、授業や就職支援などで、一生懸命になってくれる先生方と出会いました。様々な年齢・仕事の経験を持つ方と出会い、いろんなことを話して相談しあったりできる仲間にも支えてもらい前向きな就職活動ができました。

▶ 訓練の詳細はP5~6へ

金属加工科

前職	介護事業	年齢	40代
修了後の職種	製造業	性別	女性

現在 TIG 溶接を用いての溶接・組立作業に従事しています。訓練校では、溶接実習時にビードがひけるように先生がていねいに指導していただいて、出来るようになりました。溶接が出来るようになってうれしかったです。資格が 4 つも取れて、溶接に関する勉強もできてよかったです。

▶ 訓練の詳細はP7~8へ

電気設備施工科

前職	サービス業 営業	年齢	40代
修了後の職種	電気工事業	性別	男性

訓練期間は少し難しい事も行いますが、実際の仕事では更にレベルが高いものばかりです。しかし、ポリテクセンターでの経験のおかげか、理解するまでの時間を短縮することができ、新しい仕事にもチャレンジさせて頂いています。何よりも、無事に電気 2 種の資格を一発合格できました。

▶ 訓練の詳細はP9~10へ



生産システム技術科

前職	機械設計業	年齢	30代
修了後の職種	生産設備設計業	性別	男性

電気に関する知識がなく、関連する部品を使用する際に悩むことが多々ありました。そこで、私自身のスキルアップを目指すために電気の基礎から学べる生産システム技術科を受講しました。現在の仕事では、機械の動作不良を解決するために点検作業など訓練で習得した技術が役に立っています。

▶ 訓練の詳細はP11~12へ

建築 CAD 施工科

前職	飲食店	年齢	40代
修了後の職種	鉄骨製作工場のCADオペレーター	性別	女性

現在は鉄骨の手摺りや垂れ壁などの図面を描く日々です。学んだ基本コマンドが今の仕事に直結し、効率も精度も向上しました。ポリテクで基礎を固めたことの重要性を感じます。また、ポリテクの施工経験のおかげで納まりや強度も想像できるようになりました。描きながら「楽しかったな」と思える瞬間が今も続いています。

▶ 訓練の詳細はP13~14へ

ビル管理技術科

前職	通信業	年齢	40代
修了後の職種	設備管理業	性別	男性

日勤では現場確認の巡回を行い、その後メンテナンス等を行います。夕方また、現場確認の巡回を行い、夜勤は計器類の確認巡回を行います。

ポリテクセンターで学んだことを活かせる場面が多く、訓練を受講して本当によかったです。訓練を受講したことで、現場で困ることなく対応できています。

▶ 訓練の詳細はP15~16へ

就職支援

あなたの就職を全力でサポートします！！

入所から就職まで担任の指導員（テクノインストラクター）や専門の就職支援アドバイザーがサポートします。

訓練受講中から就職支援を段階的に実施し、早期就職を目指します。

時期に応じた就職支援を展開すると共に、就職に関する相談に随時対応できる環境を整えています。

- 求人情報配布：県内のハローワークに出された求人情報を毎日配布、掲示。
- 応募書類の添削・面接指導：書類の基本から、志望動機や自己PRまで幅広くサポート。
応募職種に対し、本番さながらの面接指導を実施。
- センター求人：企業から直接当センターへ届く求人情報を掲示。

入 所

1～3か月

自己分析期

ジョブ・カードの作成支援
自己分析（個別面談）

ジョブ・カードの作成を通して、職務経歴・保有資格、免許・能力・強み等を整理し、自分自身を再確認します。

県内ハローワークの
求人情報配布、掲示 等

就職活動準備期

就職ガイダンス

今後の就職活動に向けて、応募書類の作成、就職活動の進め方、面接指導のガイダンスを行います。

履歴書・職務経歴書の準備・
添削指導

個別面談 等



修 了

4～6か月

就職活動期

履歴書・職務経歴書の準備・
添削指導

面接指導（希望者への模擬面接）

個別就職相談

三者面談の実施

就職相談票やジョブ・カード等を活用した三者面談（受講生、就職支援アドバイザー、指導員）を実施し、今後の就職活動方針を確認します。

リクエスト求人

求職人材情報の送付・公開

受講生の希望職種、保有資格、自己PR等を取りまとめた冊子（匿名）を作成し、近隣の企業約650社へ郵送します。これにより企業からリクエスト（指名求人）を受ける場合があります。

就職活動サポート 等

就職支援アドバイザー等がいつでも受講生の立場に立って親身に対応します。

修了後
フォロー

修了後の就職活動期

履歴書・職務経歴書の準備・
添削指導

面接指導（希望者への模擬面接）

個別就職相談

求人情報提供

就職活動サポート 等

就職支援アドバイザー等がいつでも受講生の立場に立って親身に対応します。

受講中+修了後3か月
利用可能

ジョブ倶楽部

求人検索や応募書類作成のため、パソコンを4台設置しています。



託児サービス

令和6・7年度
利用実績あり

パパ、ママ
がんばって！



当センターでは、子育て中の方が安心して訓練を受講できるよう、周辺の託児施設を利用し、訓練受講中にお子さんを託児施設に預けられる『託児サービス』を提供しています。

職業訓練は、就職先の選択肢を広げ、働き方を変える絶好の機会です。
就職活動を有利に進めるためにも、ぜひご活用ください。

対象者

就学前の児童を保育する求職活動中の方で、当センターでの訓練受講の際に、託児サービスの利用が必要と当センターが認めた方

利用料金

無料（ただし、託児児童の食事・軽食代、おむつ代等は実費でご負担いただきます。）

- ☒ 託児サービスは当センターが委託する託児施設で行うため、託児施設へのお子さんの送迎が必要となります。
- ☒ 託児施設は利用される方の通所経路やお子さんの年齢等を元に決定します。託児サービスの内容や利用条件等は、託児施設によって異なります。
- ☒ 申込者多数、又は受入可能な託児施設が確保できない場合は、利用できないことがあります。

利用者の声



自分の就職先と保育園が決まっていなかったので不安がいっぱいあった中、訓練を受講するにあたって託児サービスがあるのを知り、保育園を決めるまでの間、自分も求職活動と両立できる安心感がすごくありました。このサービスのお陰で、職選びも慎重にでき、今の就職先にもつながりました。感謝しかありません。迷っているなら一度ハローワークで相談してみてください。子育てを理由に自分がしたい仕事をできないと思わないでください。私も、少しそう思ったことがありましたが、今回託児所サービスを利用しながら受講し、自分の進路を決められるという選択があったからこそ、今の就職先に出会え、正社員として働き、子供も認定保育園に預けることができます。

構内案内図

訓練生用駐車場

4号棟

出入口

溶接教室

⑦溶接実習場

⑫共用実習場

⑬板金実習場

⑥機械実習場

3号棟

1号棟
2F

電気パソコン室

⑧電気実習場

2号棟

1号棟
1F

13・14 教室

11・12 教室

⑪ビル管理実習場

②訓練生ホール

出入口

⑩住宅実習場

③求人情報

①訓練課

④ジョブ倶楽部



本館棟
1F

正面玄関

来客用
駐車場

- CAD/NCオペレーション科
- 金属加工科
- 電気設備施工科
- 生産システム技術科
- 建築CAD施工科
- ビル管理技術科

本館棟
2F

多目的
ホール

生産設備教室

⑤パソコン室

⑨生産設備実習室

⑤パソコン室

訓練生活支援



①訓練課



②訓練生ホール

支援コーナー



③求人情報



④ジョブ倶楽部

実習場・教室



⑤パソコン室



⑥機械実習場



⑦溶接実習場



⑧電気実習場



⑨生産設備実習室



⑩住宅実習場



⑪ビル管理実習場



⑫共用実習場



⑬板金実習場

申し込みにあたって

受講要件

- 求職者の方
(ハローワークに求職手続きをされている方)
- 訓練を受講することにより、職業に必要な知識・技能を新たに身につけ、それを生かした職種等に早期に再就職する意欲のある方

【以下4項目をすべて満たす方】

- ・ 訓練に関連する職種への就職を希望している方
- ・ 訓練を受講することに意欲のある方
- ・ 訓練の内容を理解するために必要な基礎学力のある方
- ・ 訓練受講・修了に支障のない方
(健康状態や受講態度等)

上記受講要件を満たしているか確認するために、入所選考を実施します。

受講申し込み

所定の「受講申込書」(裏面の「同意書」を含む)及び「面接補助シート」に必要な事項を記入の上、募集期間内に管轄のハローワークへ提出してください。

※パンフレットP30以降に添付してある「受講申込書」及び「面接補助シート」をご使用ください。

※ハロートレーニング(公的職業訓練)は、求職中の方に早期就職していただくことを目的として、公的な財源により実施しています。十分な知識・技能を身につけて早期に就職していただくため、さらに訓練受講や就職に対する意欲を高く持ち続けていただくため、「訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書」の各項目を理解した上で、お申し込みください。

※受講申し込み前に、必ず管轄のハローワークの指導及び相談を受けてください。

※第二志望科、第三志望科は、第一志望科と同一募集期間の科のみ記入してください。募集期間が異なる科は必要書類を別途作成し、提出してください。

※受講申込書等の記入について、ご不明な点がある場合は管轄のハローワークへご相談ください。

訓練期間中の各種手当

- 雇用保険の受給手続きをされている方

管轄のハローワーク所長の受講指示により入所する場合、訓練期間中は雇用保険(基本手当)の支給を受けられます。さらに、受講手当(一定期間)、通所手当の支給を受けられます。

- 雇用保険が受給できない方

一定の要件を満たす方は、求職者支援制度に基づく職業訓練受講手当、通所手当の支給を受けられます。
※詳しくは、管轄のハローワークにお問い合わせください。

費用

受講料は無料ですが、訓練で使用するテキストや作業着代などは個人負担となります。使用するテキスト、必要な作業着などは受講する科によって異なります。

- テキスト代

※使用するテキストの価格改訂や廃刊、あるいは変更や追加等により代金は変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

CAD/NCオペレーション科	約7,000円	金属加工科	約9,500円
電気設備施工科	約18,000円	生産システム技術科	約5,000円
建築CAD施工科	約5,000円	ビル管理技術科	約7,000円

7か月訓練(導入訓練付きコース)の場合は、上記に加えて約4,500円のテキスト代が個人負担となります。

- 訓練生総合保険

※基本的には任意加入ですが、加入を推奨しています。保険料は変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

6か月	4,900円	7か月	5,500円
-----	--------	-----	--------

入所選考について

受講申込書を提出された方は、訓練コーススケジュール（P3）のとおり、入所選考（筆記試験、面接）を実施しますので、必ず参加してください。

※入所選考の**ご案内はいたしません**ので、選考日の指定時間までに受付をしてください。

※選考当日に遅刻した場合は辞退したものとさせていただきます。

※筆記用具を持参してください。

※訓練コーススケジュール（P3）の募集期間中に定員に満たなかった場合のみ、募集期間終了後に一定期間追加募集を実施します。

※追加選考の実施の有無及び日程については、ポリテクセンターや管轄のハローワークにお問い合わせください。

通常選考

■ 実施場所
ポリテクセンター岩手

■ 実施時間
ハローワーク花巻及び北上管内の方

9時開始

受付時間 8:30~8:55

上記以外のハローワーク管内の方

13時開始

受付時間 12:30~12:55

追加選考

■ 実施場所
ポリテクセンター岩手

■ 実施時間
全ハローワーク管内共通

9時開始

受付時間 8:30~8:55

※追加選考は**午前の1回のみ**なので、お間違えのないようお願いします。

選考方法〔筆記試験及び面接〕

● 筆記試験

言語・文章力、計算力、形状把握力、安全に係る注意力の4つの分野から出題します。いずれも訓練の内容を理解し、安全に実習を行う上で必要な分野です。（P27,28に参考問題を記載しています）

● 面接

就職意欲、受講意欲、修了見込みについて、「面接補助シート」を基にお伺いします。

安全上の問題につながる恐れがありますので、健康上のご不安がある方は、あらかじめ「面接補助シート」にその内容をご記載ください。

受講生の決定

- ・筆記試験、面接の合計評価点が高い方からハローワークと協議の上で受講決定します。
- ・受講要件を満たしていない事項が一つでもある場合は、十分な技能等を身につけていただくことや実習において安全を確保することに問題が生じる恐れがあるため、定員充足の有無に関わらず受講を見合わせていただく場合があります。
- ・訓練を受講することにより習得できる技能を、既に十分お持ちの方は受講を見合わせていただく場合があります。
- ・年齢や性別など受講要件に記載のない内容に関しては、選考結果には影響しません。

選考結果

● 選考結果発表日に全員に郵送にて通知します。

※発表日は、訓練コーススケジュール（P3）の通りです。

※電話によるお問い合わせは、ご遠慮願います。

筆記試験問題の参考例

※この例は、筆記にて出題する分野のイメージをつかんでいただくための参考です。
実際に出題する問題の形式や水準とは異なる場合がありますのでご注意ください。

○ 言語・文章力

次の____線部の漢字の読みをひらがなで、又カタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 遺憾ながら欠席した。 (2) ユウシュウな成績で卒業する。

はじめに示した語句と反対の意味をもつ語句として最も適切な語句を、1～5の中から1つ選びなさい。

- 親密：1. 希薄 2. 軽薄 3. 安易 4. 軽率 5. 疎遠

次の文章の（ ）にあてはまる適切な語句を、1～4の中から1つ選びなさい。(各2点)

経済の雲行きが空恐ろしいほど（ ）し、大打撃を受けた。

1. 急変 2. 楽観 3. 上昇 4. 好転

○ 計算力

次の計算をなさい。

$$(1) 10 \times 8 - 6 \div 3 =$$

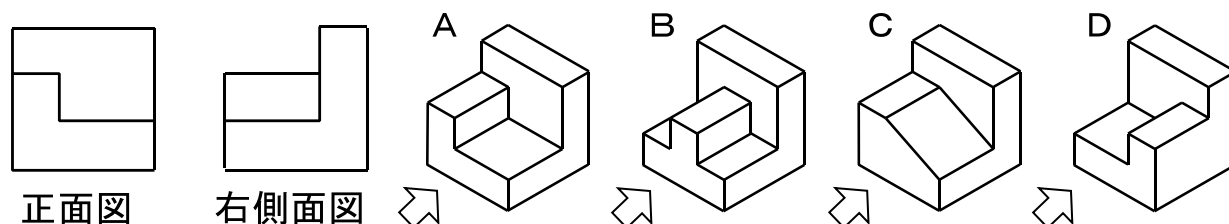
$$(2) \frac{3}{5} \times \frac{1}{2} \div \frac{5}{4} =$$

- (3) 1個240円のメロンと1個160円のオレンジを全部で12個買い、3000円を支払ったところ、760円おつりが返ってきた。オレンジを買った個数を答えなさい。

○ 形状把握力

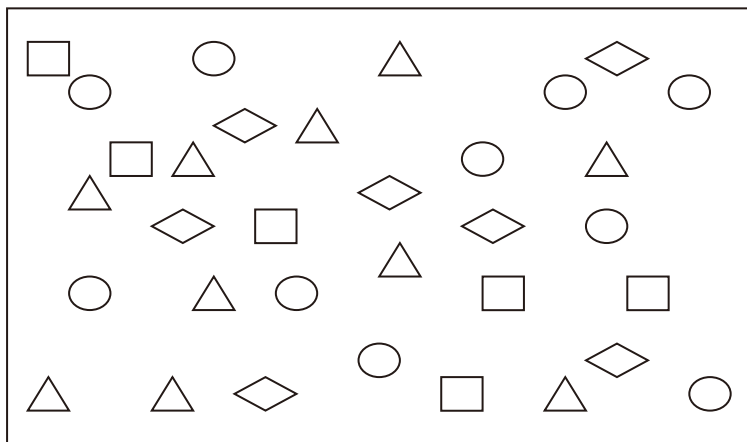
次に示す正面図と右側面図をもつ立体図をA～Dから1つ選びなさい。

なお、立体の正面図は矢印から見た図とする。(2点)



○ 安全に係る注意力

次の四角の中にある図のうち、○と△すべてを、はみ出したり塗り漏れがないようにきれいに塗りつぶしなさい。(制限時間；2分)



ひだりとみぎの文字群には違う文字が5箇所あります。みぎの文字群の違う箇所に文字を○で囲みなさい。
(制限時間；1分)

ひだり

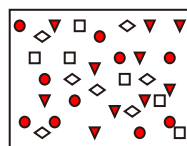
みぎ

ぬふあうえおやゆよ
をわほたていすかん
なにらせちとしはき
くまのりれけむつさ
そひこむもぬろろき
かんなにらせしはう

ぬふあうえおやゆよ
をわほたりいすかん
なにらせちとしはき
くいのりれけむつさ
そひこむもぬろろさ
かんなにらせもはう

ぬふあうえおやゆよ
をわほたていすかん
なにらせちとしはき
くまのりれけむつさ
そひこむもぬろろき
かんなにらせしはう

安全に係る注意力



言語・文章力 (1) いかん (2) 優秀 5. 疎遠 1. 急変
計算力 (1) 78 (2) $\frac{25}{6}$ (3) 8個
形状把握力 A

【例題回答】

よくある質問 Q&A

Q 初心者でも受講できますか？

A できます。

受講生の9割以上が未経験者です。未経験者を前提とした訓練内容とフォロー体制を組んでいますので、安心して受講できます。ぜひこの機会にチャレンジしてみてください！

Q 通所方法は
どのようになりますか？

A 車、公共交通機関
どちらでも可能です。

公共交通機関の利用が原則ですが、自家用車、バイク、自転車での通所もできます。雇用保険受給資格者であれば、交通費である通所手当が支給されます。ただし上限があります。詳しい金額、さらに雇用保険受給資格者以外の方の通所手当は、管轄のハローワークにご相談ください。

Q 電気設備施工科、生産システム技術科、ビル管理技術科の違いは何か？

A 違いは以下の通りです。

電気設備施工科は、電気工事士となるために配線方法や電気設備などを学びます。生産システム技術科は、製造現場で使用する機械(生産設備)のメンテナンスや制御方法を習得します。ビル管理技術科は、大きな建物にある電気・水道・空調設備などの管理方法を学びます。

Q 雇用保険受給資格者ではないのですが、訓練を受講することはできますか？

A できます。

なお、雇用保険の受給資格者以外の方で一定の要件を満たす方は職業訓練受講給付金が支給される場合があります。詳しくは管轄のハローワークにご相談ください。

Q 訓練受講中に就職が内定した場合、訓練途中で退所できますか？

A できます。

良い求人を見つけたら、すぐに応募するのが鉄則です。積極的に就職活動をして希望の企業を目指しましょう。もちろん、しっかりサポートします！

Q 小さな子供がいるのですが、何かサポートはありますか？

A あります。

子育て中の方でも安心して訓練を受講していただけます。託児施設と連携し、訓練中、お子様を託児施設に預けられる託児サービスをご用意しています。これまで子育てを理由に、興味のある職種への就職をあきらめていた方も、この機会にぜひご活用ください！

※詳細はP22「託児サービス」をご覧ください。

受付番号	
受付年月日	令和 年 月 日

(ポリテクセンターで記入しますので、記入しないでください)

受講申込書

岩手職業能力開発促進センター所長 殿

令和 年 月 日

※太枠内は全てご記入の上、管轄の公共職業安定所へ提出してください。

写真貼り付け
(横3cm×縦4cm)

3ヶ月以内に撮影した写真
裏面に第一志望科と氏名を記入
してください。

志望科名	第一志望科	科		
	第二志望科	* 同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
	第三志望科	* 同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
ふりがな		性別	生 年 月 日 (年齢)	
氏 名		男・女	昭和 ・ 平成 年 月 日 (歳)	
現 住 所		〒 区 都・道 市 町 府・県 郡 村		
電話番号 (携帯電話等)		緊急連絡先 (続柄:)		
職 歴 (上から新しい順に 記入してください)	勤 務 期 間		業 種	職 種
	自 年 月 至 年 月			
	自 年 月 至 年 月			
	自 年 月 至 年 月			
	自 年 月 至 年 月			
公共職業訓練 受講歴	受講期間		訓練科名	
	自 年 月 至 年 月			
	自 年 月 至 年 月			
ハートレ見学会 参加の有無	1. 有 2. 無		参加 年月日	令和 年 月 日

※裏面にも記載欄があります。

※公共職業安定所記入欄

管轄安定所名及び担当者氏名	公共職業安定所 (担当者氏名)
備 考	

※個人情報の取扱いについて
受講申込書類(受講申込書、訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書、面接補助シート)に記入された個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理いたします。
ご記入いただいた個人情報は、選考書類、受講に関する事務処理(連絡、出席表、修了証の交付)、業務統計、就職状況調査、訓練期間中や修了後の就職支援等の連絡、訓練修了後のアンケート調査に利用させていただきます。また、企業実習がある場合は、企業実習先の事業主へ情報提供されます。
なお、受講希望者本人が同意されている場合、法令の規定による場合、受講希望者または公共の利益を保護するために必要な場合を除いて、第三者に開示・提供することはありません。

訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書

今回応募いただいた公共職業訓練は、求職中の方に早期に就職していただくことを目的として、公的な財源により実施しております。

受講する方に十分な技能等を身につけていただくためには、ポリテクセンターからのお願い事項を守っていただくことや訓練受講や就職に対する意欲を高く持ち続けていただくことなど、皆さまのご協力が欠かせません。

つきましては、ポリテクセンターからのお願い事項等にご同意をいただいた上で、訓練コースにご応募いただきたく存じます。

次の各事項をお読みいただき、ご同意いただける事項にチェック(✓)をしていただいた上で、記入年月日と氏名をご記入ください。

チェックがない事項がある場合は、面接の際にあらためて確認させていただきます。

事 項		チェック欄
①	訓練コースの訓練内容を理解した上で応募しています。	<input type="checkbox"/>
②	訓練受講中は、ポリテクセンターのきまりや社会生活上のルールを守り、他の受講者と協調して訓練を受講します。(きまりの詳細は入所時に説明いたします。)	<input type="checkbox"/>
③	訓練受講中は、やむを得ない場合を除き遅刻・早退・欠席をすることなく、指導員の説明をよく聞き、実習等に集中して取り組みます。	<input type="checkbox"/>
④	十分な技能等を身につけるため、必要に応じて、所定の訓練時間以外の補習を受講します。(やむを得ない事情がある場合を除く。)	<input type="checkbox"/>
⑤	訓練受講に当たり自分で使用する教材・作業服等を購入します。(受講料は無料です。教材・作業服等の購入に必要な所要額はP25でご確認ください。)	<input type="checkbox"/>
⑥	早期に就職するため、担当の指導員や就職相談員と相談しながら、積極的に求職活動を行います。	<input type="checkbox"/>
⑦	訓練修了後も、ポリテクセンターの職員から就職相談及び就職活動状況等の確認の連絡(電話・郵送)を受けたり、就職が決まった際には所定の様式で報告を行います。	<input type="checkbox"/>
⑧	訓練受講中や訓練修了後に、職業訓練に関する簡単なアンケート調査に協力します。	<input type="checkbox"/>

私は上記のとおり同意します。

記入年月日

令和 年 月 日

氏 名

※個人情報の取扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理し、ご希望いただいた訓練コースの入所選考およびご本人との面談以外には使用いたしません。

受付番号	
受付年月日	令和 年 月 日

(ポリテクセンターで記入しますので、記入しないでください)

受講申込書(対象在職者用)

岩手職業能力開発促進センター所長 殿

令和 年 月 日

※太枠内は全てご記入の上、管轄の公共職業安定所へ提出してください。

写真貼り付け
(横3cm×縦4cm)

3ヶ月以内に撮影した写真
裏面に第一志望科と氏名を記入
してください。

志望科名	第一志望科	科		
	第二志望科	* 同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
	第三志望科	* 同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
ふりがな		性別	生 年 月 日 (年齢)	
氏 名		男・女	昭和 ・ 平成 年 月 日 (歳)	
現 住 所		〒 区 都・道 市 町 村 府・県 郡 村		
電話番号 (携帯電話等)		— —		緊急連絡先 (続柄:) — —
職 歴 (上から新しい順に 記入してください)	勤 務 期 間		業 種	職 種
	自 年 月			
	至 年 月			
	自 年 月			
	至 年 月			
公共職業訓練 受講歴	受講期間		訓練科名	
	自 年 月			
	至 年 月			
ハートレ見学会 参加の有無	1. 有		参加 年月日	令和 年 月 日
	2. 無			

※裏面にも記載欄があります。

※公共職業安定所記入欄

管轄安定所名及び担当者氏名	公共職業安定所 (担当者氏名)
備 考	

※個人情報の取扱いについて
受講申込書類(受講申込書、訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書、面接補助シート)に記入された個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理いたします。
ご記入いただいた個人情報は、選考書類、受講に関する事務処理(連絡、出席表、修了証の交付)、業務統計、就職状況調査、訓練期間中や修了後の就職支援等の連絡、訓練修了後のアンケート調査に利用させていただきます。また、企業実習がある場合は、企業実習先の事業主へ情報提供されます。
なお、受講希望者本人が同意されている場合、法令の規定による場合、受講希望者または公共の利益を保護するために必要な場合を除いて、第三者に開示・提供することはありません。

訓練コースの応募及び受講に当たっての同意書 (対象在職者用)

今回応募いただいた公共職業訓練は、公的な財源により実施しております。

受講する方に十分な技能等を身につけていただくためには、ポリテクセンターからのお願い事項を守っていただくことや訓練受講に対する意欲を高く持ち続けていただくことなど、皆様のご協力が欠かせません。

つきましては、ポリテクセンターからのお願い事項等にご同意をいただいた上で、訓練コースにご応募いただきたく存じます。

次の各事項をお読みいただき、同意いただける事項にチェック（し）をしていただいた上で、記入年月日と氏名をご記入下さい。

チェックがない事項がある場合は、面接の際にあらためて確認させていただきます。

事 項		チェック欄
①	訓練コースの訓練内容を理解した上で応募しています。	<input type="checkbox"/>
②	訓練受講中は、ポリテクセンターのきまりや社会生活上のルールを守り、他の受講者と協調して訓練を受講します。（きまりの詳細は入所時に説明いたします。）	<input type="checkbox"/>
③	訓練受講中は、やむを得ない場合を除き遅刻・早退・欠席をすることなく、指導員の説明をよく聞き、実習等に集中して取り組みます。	<input type="checkbox"/>
④	十分な技能等を身につけるため、必要に応じて、所定の訓練時間以外の補習を受講します。（やむを得ない事情がある場合を除く。）	<input type="checkbox"/>
⑤	訓練受講に当たり自分で使用する教材・作業服等を購入します。（受講料は無料です。教材・作業服等の購入に必要な所要額はP25でご確認ください。）	<input type="checkbox"/>
⑥	将来的な転職のため、担当の指導員や就職相談員と相談しながら、積極的に自身のキャリア形成に向け取り組みます。	<input type="checkbox"/>
⑦	訓練受講中や訓練修了後に、職業訓練に関する簡単なアンケート調査に協力します。	<input type="checkbox"/>

私は上記のとおり同意します。

記入年月日

令和 年 月 日

氏 名

※個人情報の取扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）を遵守し適切に管理し、ご希望いただいた訓練コースの入所選考およびご本人との面談以外には使用いたしません。

(受講申込書と一緒に公共職業安定所に提出してください)

面接補助シート

氏 名:

1 志望科を知ったきっかけは何ですか。

- ①公共職業安定所の職業相談 ②ホームページ ③受講生募集案内 ④訓練説明会・雇用保険初回説明会
⑤公共職業安定所内のポスター・リーフレット ⑥知人から聞いた ⑦テレビCM
⑧その他 ()

2 志望科を選択した理由や習得したいことなどを記入してください。

3 あなたが就職を希望する仕事について記入してください。

(1) あなたが就職を希望する仕事を選択してください。

- I 製造・生産の仕事 (①機械設計 ②機械加工・保全 ③溶接・板金 ④電気・電子制御 ⑤生産システム)
II 建設関係の仕事 (⑥建設・設備施工 ⑦住宅設計 ⑧電気工事・設備)
III 施設管理の仕事 (⑨施設・ビル管理)
IV その他 ()

(2)(1)の仕事を選んだ理由を具体的に記入してください。

4 あなたのこれまでの仕事内容について記入してください。

(1) あなたがこれまでに従事した仕事をすべて選択してください。

- I 製造・生産の仕事 (①機械設計 ②機械加工・保全 ③溶接・板金 ④電気・電子制御 ⑤生産システム)
II 建設関係の仕事 (⑥建設・設備施工 ⑦住宅設計 ⑧電気工事・設備)
III 施設管理の仕事 (⑨施設・ビル管理) IV その他 ()

(2) 今回受講を希望している訓練科で習得できる技能の中で、これまでの仕事によりすでにできることはありますか。

- ①まったくない ②一部できる ③大部分できる

5 現在の求人情報の収集状況について具体的に記入してください。

(1) 求職活動を始めてからどのくらい経過しましたか？

ヶ月程度

(2) 情報収集のため公共職業安定所へ行っている回数はどれくらいですか？

月 回程度

(3) 公共職業安定所等で求人票または訓練に係る相談を何回程度受けましたか？

回程度

(4) 求人誌、インターネット等による情報収集はどれくらいですか？

週 回程度

6 あなたが無事に訓練を受講・修了できる状況であるか、お伺いします。

(1) 訓練では体力や円滑な動作が求められる実習があります。安全面から健康上等のご不安はありませんか。

- ①不安はない ②不安がある

(2) (1)で「②不安がある」とお答えになった方は、ご不安に感じている内容を記入してください。

※個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）を遵守し適切に管理し、応募いただいた訓練科の入所選考以外には使用いたしません。

公共職業訓練受講要項

（目的）

第1条 この要項は、職業能力開発促進法施行規則第11条の「短期課程の普通職業訓練」に基づき、岩手職業能力開発促進センター（以下「センター」という。）が実施する職業訓練を受講する者（以下「受講生」という。）に必要な事項を明らかにすることを目的とする。

（休日）

第2条 受講生の休日は、原則として次のとおりとする。

土・日曜日、国民の祝日、年末年始

2 上記第1項のほかセンターの長が、訓練実施計画に必要と認めた日

（退所）

第3条 受講生が退所しようとするとき、退所届を届け出なければならない。

（退所処分）

第4条 センターの長は、訓練受講生が次の各号のいずれかに該当すると認められたとき、退所を命じることができる。

- (1) 出席が常でなく、欠席、遅刻又は早退が著しく多いとき
- (2) 施設の秩序や最適な訓練受講環境を乱したとき、又は乱すおそれがあるとき
- (3) 故意に施設の設備又は物品を亡失、毀損又は施設外に持ち出したとき
- (4) 法令違反等、公序良俗に違反し、社会通念上、訓練受講生として相応しくないとき
- (5) その他、訓練の受講継続が困難であるとき

（除籍）

第5条 センターの長は、次の各号のいずれかに該当する受講生を除籍することができる。

- (1) 死亡の届出のあった者
- (2) 行方不明の届出のあった者
- (3) 公共職業安定所長により職業訓練受講指示、受講推薦または支援指示を取り消された者

（欠席届）

第6条 受講生は、病気その他やむを得ない理由により欠席するときまたは欠席したときは、その旨速やかに担当者に届け出なければならない。

（遅刻、早退、外出）

第7条 やむを得ず遅刻、早退、外出をするときは、事前に遅刻・早退・外出届を提出しなければならない。

2 突発的事由により届け出られなかった場合は、できるだけ速やかに届け出ること。

（修了）

第8条 職業能力開発促進法の規則による所定訓練時間の8割以上出席し訓練目標に到達した者は、短期課程の普通職業訓練を修了できるものとする。

2 前項の者には、修了証書を授与する。

県内ハローワーク所在地・連絡先一覧

訓練受講・ハロトレ見学会の申し込み窓口は管轄のハローワークです。



ハローワーク名	所 在 地	電 話
盛 岡	〒020-0885 盛岡市紺屋町7-26	019-624-8903
菜 園 庁 舎	〒020-0024 盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル2階	019-606-2256
沼宮内出張所	〒028-4301 岩手郡岩手町大字沼宮内7-11-3	0195-62-2139
釜 石	〒026-0043 釜石市新町6-55	0193-23-8609
遠 野 出 張 所	〒028-0524 遠野市新町2-7	0198-62-2842
宮 古	〒027-0038 宮古市小山田1-1-1 宮古同庁舎1階	0193-63-8609
花 巻	〒025-0076 花巻市城内9-27 花巻合同庁舎1階	0198-23-5118
一 関	〒021-0026 一関市山目字前田13-3	0191-23-4135
水 沢	〒023-8502 奥州市水沢東中通り1-5-35	0197-24-8609
北 上	〒024-0091 北上市大曲町5-17	0197-63-3314
大 船 渡	〒022-0002 大船渡市大船渡町字赤沢17-3 大船渡合同庁舎	0192-27-4165
二 戸	〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-1 二戸合同庁舎1階	0195-23-3341
久 慈	〒028-0051 久慈市川崎町2-15	0194-53-3374

ポリテクセンター岩手



●車でお越しの方

「JR花巻駅」から約10分 「花巻IC」から約10分
「花巻南IC」から約10分

●バスでお越しの方

岩手県交通バス「花巻駅前」バス停（東口4番乗り場）から
「花巻温泉」行きもしくは「台温泉」行きに乗車。「ポリテク
センター岩手前」バス停下車、徒歩3分

受講生募集中



ポリテク岩手

検索



※この冊子は再生紙と植物油を使用しています。



ポリテクセンター岩手

〒025-0001 岩手県花巻市天下田69-1
TEL.0198 (23) 5712 FAX.0198 (23) 5355